

技術図書に関する質問に対する回答

別紙

件名	常磐自動車道 小木津高架橋耐震補強工事			
----	---------------------	--	--	--

番号	質問対象	質問箇所	質問事項	回答（発注者使用欄）
1	特記仕様書	P32 交通規制工	規制時間が8時から18時までの10時間となっております。R7土木工事積算基準（交通規制工）に基づき、1班当たりの作業時間が1日の標準労働時間を超えることから、本規制については交替制による積算と考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。
2	設計図	設計図 【中山跨線橋】 257/382	定着鋼板取付け詳細図にて、梁増厚補強内部の円筒型枠寸法が220mmになっていますがアンカー定着に230mmを要するので円筒型枠寸法も230mm必要ではないでしょうか。	円筒型枠寸法について正しくは230mmとなります。本案件は令和8年3月18日付で訂正公告済です。
3	設計図	16/382	小木津高架橋のP8等の橋脚は25mを超えるものとなっております。鋼板巻き立てにおいては、一度に巻き立てることができず、2～3mを一段として下から積み上げて行くことが想定されるため、作業効率の低下が予想されます。本工事では作業効率の低下による補正を考慮していますでしょうか。	補正は考慮していません。
4	特記仕様書	P32 26-9 交通規制工	車線規制A及びBの規制時間が空欄となっておりますが、路肩規制A及びBと同じでしょうか。	そのとおりお考えください。
5	割掛対象表	足場工費A① 足場工費B① 足場工費C①	橋梁下部工補修用足場に「シート張防護面積●●m2を含む」と記載無い箇所については、「シート張防護」は無しで計画されていると理解してよろしいでしょうか。	そのとおりお考えください。
6	金抜設計書	単価適用年月	参考積算条件書（その1）の単価適用年月は「2026年4月」となっており、見積対象以外の項目は「2026年4月」と致しますが、公表される見積対象金額も「2026年4月」適用でしょうか。	令和8年3月10日付の訂正公告2にて参考積算条件書（その1）を訂正しておりますので、ご確認ください。